



神奈川県

令和7年度 かながわコミュニティカレッジ受講生募集

たすけあい 共助の地域づくりを推進する講座

少子高齢化、高齢者の独居、孤立・孤独、認知症、障がい者、不登校など、重層的支援には様々な課題があり、地域でどう支えてくかを早急に考える必要があります。

「困ったときはお互いさま」という気持ちで、誰もが参加できる地縁の助け合いや見守りを、身近な地域でどう創り、広げていくか、自分達がめざす共助の地域づくりを考えます。

申込締切

9.24

水

日程 令和7年 **10月15日(水)～12月10日(水)** 全5回

時間 **13:30～16:40** ※開場時間13:10～
※2・3・4回目は13:30～16:00

会場 かながわコミュニティカレッジ講義室
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター11階

受講料 **6,300円**

定員 **30名**

※申込方法等は裏面をご確認ください。

※応募多数の場合は抽選

※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け（電話のみ）

実践事例を紹介します！

第2回 10月29日(水)



講師 繁田 雅弘氏
「SHIGETAハウスプロジェクト」
代表、精神科医

【栄樹庵SHIGETAハウス 平塚】

認知症をもつ方とその家族にとって安心できる場として2018年にスタート。認知症カフェ、SHIGETAの学校など様々な取り組みを行う。治療やケア、社会的支援が当事者視点であることを重視。『安心して認知症になれるまち』を育む拠点として活動。

第3回 11月12日(水)



講師 馬場 拓也氏
社会福祉法人愛川舜寿会
理事長

【春日台センターセンター 愛川町】

地域の人々が集まるスーパーマーケットの跡地にできた“地域共生文化拠点”。高齢者の住まいや高齢者と障害のある子どものデイサービス、障害者就労継続支援のコロケ屋とランドリー、学習支援の寺子屋、駄菓子屋など、既存の何かになぞらえることができない場所を運営。

第4回 11月26日(水)



講師 林 重克氏
NPO法人オールさこんやま
理事長

【オールさこんやま 旭区左近山】

様々な地縁組織が一丸となり地域コミュニティの再生に取り組む。福祉・交流拠点、小・中学生の学習支援、子どもの居場所、団地に居住しながら地域活動に打ち込む横浜国立大学生の支援なども展開。地域を巡回する乗合自動車「おでかけワゴン」も運営。

※その他カリキュラムは裏面をご覧ください。

【講座実施団体】これからの福祉を考える会・横浜

【申込み・問合せ】 かながわコミュニティカレッジ事務局

※日・月・祝日・年末年始を除く9時～17時45分開設

TEL:045-620-0743 FAX:045-620-0745

かながわコミュニティカレッジ

検索



講座カリキュラム

	日時	講義内容	講師予定者
1	10月15日(水) 13:30～ 16:40	これからの地域コミュニティをどう創るか 『共生社会の実現に向けて「もっと広がれ！ワタシのともいき」』 グループワークと自己紹介	神奈川県福祉子どもみらい局 共生担当局長 山本 千恵 これからの福祉を考える会・横浜
2	10月29日(水) 13:30～ 16:00	地域活動の実践事例を知る1 『認知症観を新しくすること』 グループワーク	一般社団法人栄樹庵 代表理事／ 「SHIGETAハウスプロジェクト」代表 繁田 雅弘
3	11月12日(水) 13:30～ 16:00	地域活動の実践事例を知る2 『みんなが集える居場所 地域共生文化拠点 愛川町 春日台センターセンターの挑戦！』 グループワーク	社会福祉法人愛川舜寿会 理事長 馬場 拓也
4	11月26日(水) 13:30～ 16:00	地域活動の実践事例を知る3 『世代を超えた地域交流拠点「オールさこんやま」の挑戦！』 グループワーク	NPO法人オールさこんやま 理事長 林 重克
5	12月10日(水) 13:30～ 16:40	これからの地域コミュニティをどう創るか 『自由に移動することは「人が自分らしく生きる」こと 移動を支える取り組み』 『2040年をどう迎えるか 若葉台の事例から読み解く』 共助の地域づくりを推進するために 今後の活動に向けた具体的な行動を考える	認定NPO法人横浜移動サービス協議会 副理事長 山野上 啓子 NPO法人若葉台 会長／これからの福祉を 考える会・横浜 代表 白岩 正明 これからの福祉を考える会・横浜

※講座カリキュラムと講師は、都合により変更になる場合があります。

受講のご案内

受講対象

- ・神奈川県内に在住、在勤、在学の方
- ・県内でボランティアやNPO等として活動または活動を予定している方及び団体

申込方法

- ・電話、FAX、神奈川県のホームページ（e-kanagawa 電子申請システム）のうちいずれかの方法で申込んでください。
- ※団体で申込みされる場合、複数の方が1つの講座を交代で受講が可能です。ただし1回の講義に出席できる方は、1口のお申込みにつき1名です。

受講決定について

- ・募集期間終了後、定員を超えた講座は抽選を行います。また、受講申込みをされた方全員に受講の可否を郵送でお知らせします。

受講料の納付方法

- ・最寄りの金融機関窓口での「納付書納付」（※ゆうちょ銀行やコンビニエンスストアでの納付はできません。）または、「電子納付」となります。
- ・電子納付を希望される方は、必ずe-kanagawa電子申請システム（電子納付用）からお申込みください。

バリアフリーについて

- ・障がいのある方も安心して受講いただけるよう配慮を行ううえで、どのようなサポートが必要か事前にご相談させていただきますので、講座を申込みされる前にかながわコミュニティカレッジ事務局までお問い合わせください。（経費を伴うサービスについて、予算上限に達した場合は年度途中でサービス提供ができないことがあります。）

助成金

- ・この講座は、一般社団法人かながわ土地建物保全協会の「令和7年度人材育成支援事業助成金」対象講座です。NPO法人等が直接雇用するスタッフ等の研修受講料に助成があります。詳しくは同協会ホームページをご確認ください。
- ・この講座は、横須賀市の「市民公益活動人材育成研修受講奨励金」の対象講座です。受講料に対する奨励金があります。（横須賀市民が対象）詳しくは横須賀市ホームページをご確認ください。

FAX送信先：045-620-0745 かながわコミュニティカレッジ講座受講申込書（FAX申込用） 共助の地域づくりを推進する講座

【ご注意】電子納付を希望される方は、必ずe-kanagawa電子申請システムからお申込みください。

ふりがな お名前	(団体申込みの場合は、団体名および受講者名)		区分	(どちらかに○をしてください) 個人 ・ 団体
ご住所	〒			
連絡先	TEL		FAX	
	e-mail			

※お預かりした個人情報は、かながわコミュニティカレッジからの講座に関するご連絡やご案内の目的で使用させていただきます。